

四日市市職員募集 先輩職員の声

R7

労務職



～上下水道作業～

★労務職員としての漏水修理

四日市市の水道管は、年間約2,000件の漏水が発生しており、その修理を私たち労務職員で担っています。現場作業が中心ですので、市民の方と直接お話をすることも多くあります。

夏は暑く、冬は寒いですが、漏水の修理を完了した際には、市民の方から感謝の言葉をいわれると次も頑張ろうと思えます。

また、私を含めて土木作業が未経験の若手職員が多いこともあり、現場でも先輩方が丁寧に器具の使い方から修理の方法を教えてくれるため、安心して作業に取り組んでいます。日常でも相談や質問がしやすい職場環境です。



★市内の水道を守るしごと

現在私が携わっている業務に漏水調査があります。漏水は極少量からはじまることがほとんどで、地上に水が上がるまで時間がかかります。調査によって地中で発生している漏水を探し出し、漏水が少ないうちに対処を行うべく、修理及び予防保全を行っています。

自分たちで修理できるよう経験と技術を培うだけでなく、漏水調査や工事の発注にも関わるため、多様な角度から市内の水道を守るやりがいのある仕事です。



上下水道局
技術部 水道維持課
戸田さん

★職員の1日

8:30 朝礼、漏水の現場情報を確認
車両点検

8:45 現場に出発
修理・片付け

12:00 昼休憩

13:00 漏水の現場情報を確認
車両点検

13:10 現場に出発
修理

15:30 別現場に移動、調査

16:30 帰局、片付け、翌日の準備

17:15 退局



～給食調理員～

★仕事内容 やりがい

私は小学校で学校給食を作る仕事をしています。

子供達に、安全で安心して食べられる学校給食を作る事が私の仕事です。

毎日職場の先輩やパートさんと一致団結して仕事に取り掛かり、給食の時間に間に合うように調理しています。

給食を通じて、子供達の成長、又、食に対する興味をもち、料理の世界に興味をもってもらえると嬉しいです。



★給食調理員になったきっかけ

私が給食調理員を目指したきっかけは、元々食に対する興味があり、食べる事も料理を作る事も好きだったからです。

料理を作る事が好きになったきっかけは、母親に作った料理です。見た目はキレイではなかったですが、母が「おいしい」と言って食べてくれました。そこから料理をもっと好きになり、もっと色々な料理を作りたいと思い調理師の世界に足を踏み入れました。

前職は機内食を作る仕事に就き、様々な事を学びました。その経験を活かして、子供達にもおいしい給食を食べてほしく、給食調理員になりました。



★心掛けている事

職場の先輩やパートさんにアドバイスをもらい、異物混入やミスのない仕事を心掛けています。

子供達に安全で安心して食べられる給食、子供達から「おいしい給食ありがとうございます。」と言ってもらえる給食作りを心がけています。

小山田小学校
前川さん

★職員の1日

8:00 仕事開始

8:30 朝礼 作業内容の確認 作業開始
調理

12:15 洗浄

12:45 昼休憩

13:30 洗浄 清掃 片付け

15:30 明日の準備 作業内容の確認

16:30 戸締り確認 退勤



～清掃作業～

★清掃事業所の職場環境

清掃事業所では、20代から60代までの幅広い年齢層の職員が活躍しており、明るく、温かい雰囲気の中で業務に取り組んでいます。

世代を超えて助け合いながら、地域の環境を守るために日々奮闘しています。皆さんも私たちのチームに加わり、一緒に地域の生活環境を守るために、お力添えいただけませんか？



★生まれ育った町を大切にしたい

令和7年4月に新規採用され、北部清掃事業所での職務に従事しています。

生活環境を守る最前線で働く中で、ごみを出す側と収集する側の大きなギャップに気づかされました。

以前は「ごみを持って行ってもらえれば良い」と思っていたのですが、収集の現場に立つことで、その裏には想像以上の工夫と努力が必要であることを実感しました。

例えば、鋭利なものが作業手袋を突き破ることや、水分を含んだ生ごみが作業車から飛び散ることもあり、収集作業は決して楽な仕事ではありません。しかし、この仕事が地域の環境衛生を守るための大切な役割を担っているのだと、この仕事に誇りを持って働いています。

環境部 北部清掃事業所
生川さん



★職員の1日

8:15 朝礼、業務確認
車両点検

8:30 出発
作業

12:00 昼休憩

13:00 昼礼、出発
作業

16:00 帰所
車両洗車、点検
作業報告、日報作成

17:00 退所





地域
貢献

安定

通勤
便利

転勤
なし



問い合わせ先 人事課 ☎059-354-8120